

2023 年 4 月 24 日

各 位

地域の放置竹林問題や、環境問題の解決に取り組む株式会社おおいた C E L E E N A への
「ほうわ創業・事業承継支援ファンド」による投資実行について

株式会社豊和銀行（取締役頭取：権藤 淳、以下「当行」）は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役：金武偉）と共同で設立した「ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合（ほうわ創業・事業承継支援ファンド）」より株式会社おおいた C E L E E N A への投資を実行しましたので、お知らせいたします。

当行は今後も、創業及び事業承継を必要とする企業等の支援を通じて、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

【投資先企業概要】

企 業 名	株式会社おおいた C E L E E N A
代 表 者	西脇 毅
所 在 地	大分県大分市中央町 1 丁目 4 番 2 4 号大分セントラルビル 2F
資 金 使 途	化粧品原料製造に係るラボ開設資金等
事 業 内 容	竹を原料としたファイバー素材の製造・販売及び素材化に関する研究・開発事業
U R L	https://www.oitaceleena.co.jp/



【株式会社おおいた C E L E E N A について】

同社は国立研究開発法人科学技術振興機構の大学発新産業創出事業 (SCORE 及び START) の支援を経て設立された大分大学発ベンチャーです。安全・簡単・低環境負荷の独自のプロセスにより竹からセルロースを

いちばんに、あなたのこと。

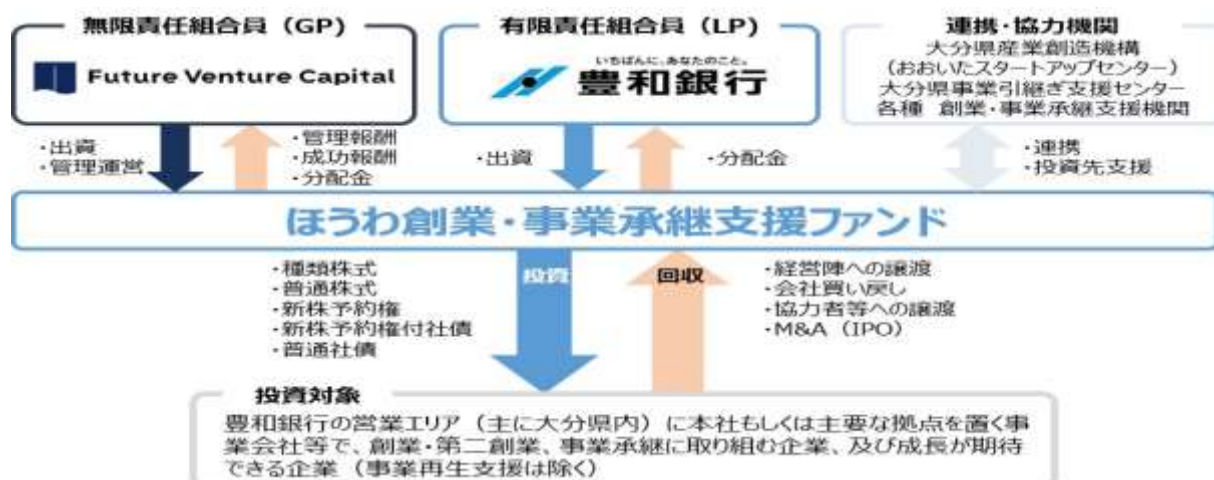
抽出し、それをナノ化する技術を用いて、竹由来のセルロースナノファイバー「CELEENA」を製造しています。CELEENAは「セルロース純度が高い」「アスペクト比が高い」「結晶化度が高い」という特徴を持ち、自然由来の素材として化粧品用途や生分解性フィルムなど各種用途での採用が期待されています。全国各地の放置竹林が社会問題となる中、竹資源の活用による地域活性化、カーボンニュートラルの実現を目指しています。

<投資決定理由>

同社は大分県内の資源を有効活用して SDGs に資する新素材を生み出す大分大学発ベンチャーということで、本ファンドの設立主旨に合致した支援意義の強い案件である。当該企業が持っているノウハウや資産を活かし、放置竹林による生態系破壊や防災面の課題解決することが出来る非常に意義のある事業を運営していることを高く評価している。

【ファンドの概要】

名 称	ほうわ創業・事業承継支援ファンド (ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合)
設 立 日	2020 年 6 月 22 日
ファンド総額	300 百万円
組 合 員	有限責任組合員：株式会社豊和銀行 (出資目的) 地域の中小企業を支え、地域のサステナブルな経済発展につなげること 無限責任組合員：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
ファンドの目的	創業：地域振興・販路支援・人材育成など。事業承継：地域内での円滑な事業継続など。
投資回収の方針	株式上場を前提とせず、地域活性化を目指す。
存 続 期 間	8 年
連携協力機関	大分県産業創造機構、大分県事業引継ぎ支援センターなど、地域の創業・事業承継を支援する各団体と連携することで、投資先企業への資金供給のみならず、多方面からの支援を実施します。



お問い合わせ先：豊和銀行 ソリューション支援部 担当：神野、藤江 電話：097-534-2653